



目 次

I 北海道支部 第70回年次大会	1
II シンポジウム	2
III 研究発表会 講演要旨作成要領	2
IV 会費納入のお願い	3
V 北海道支部ウェブサイト	3
VI E-mail アドレス連絡のお願い	3

I 北海道支部 第70回年次大会

今年度の支部年次大会を以下の要領で開催いたします。奮ってご参加下さい。支部年次大会実行委員長は、木村義彰氏（道総研）です。なお最新情報は随時支部会ウェブサイト

<http://hokkaido.j-sam.org/ja/>

に掲載致しますので、参照ください。

1. 期日

2019年10月23日（水）～24日（木）

2. 場所

とかちプラザ（JR帯広駅 隣）
帯広市西4条南13丁目1番地

3. 日程

10月23日（水）

10:00～ 受付（2F 視聴覚室）

10:30～11:30 研究発表会
（2F 視聴覚室）

11:45～12:45 幹事会（4F 講習室 403）

13:00～13:40 総会（2F 視聴覚室）

14:00～18:00 シンポジウム
（2F 視聴覚室）

18:15～19:45 交流会
（場所 Tokachi cafe isshin）

10月24日（木）

8:45～ 受付（2F 視聴覚室前）

9:00～12:00 研究発表会
（2F 視聴覚室）

4. 参加費

一般：2,000円（講演要旨集を含む）

学生：1,000円（講演要旨集を含む）

5. 研究発表会の発表方法

研究発表はすべて口頭発表とし、発表は液晶プロジェクタのみを使用して行われます。液晶プロジェクタは会場に準備します

が、コンピュータは発表者が準備してください。

・プロジェクト接続端子規格：D-sub 15ピン（RGB ケーブル）、HDMI

発表時間は、1 課題につき発表 12 分（予鈴 10 分、終鈴 12 分）および質疑 3 分の合計 15 分の予定です。

6. 講演申込み期限

講演要旨とその抄録の提出（Ⅱ - 4. 参照）をもって講演申込みとします。申込み期限は 2019年9月17日(火) です。

7. 年次大会参加申込み

農業食料工学会北海道支部のウェブサイト（推奨）、または別紙の参加申込書に従い E-mail や郵送で農業食料工学会北海道支部第70回年次大会事務局（十勝農試・鈴木）宛お送り下さい。諸費用は当日受付でお支払い願います。申込み期限は 2019年9月24日(火) です。

Ⅱ シンポジウム

テーマ：「北海道における異業種企業によるスマート農業の実践と展望」

協賛：十勝農業機械化懇話会

後援：十勝総合振興局，十勝農協連，ホクレン帯広支所

1. 日時

2019年10月23日(水) 14:00～18:00

2. 場所

とかちプラザ 2F 視聴覚室

3. スケジュール

14:00 開会

14:00 支部長挨拶

14:05 講演

S-1 「トヨタの農業分野への取組」

トヨタ自動車株式会社 アグリバイオ事業部農業支援室 豊作計画事業グループ 主幹 松下 響 氏

S-2 「スマート農業ソリューション：実証実験とSBが考える今後の展開について」

ソフトバンク株式会社 公共事業推進本部公共事業推進統括部 部長 西沢 志信 氏

S-3 「施設園芸におけるスマートアグリシステムの実践と展望」

株式会社Jファーム 苫小牧事業所 所長 伊藤 春男 氏

S-4 「生産者と伴走するファームノートの考え方と取り組み」

株式会社ファームノート 執行役員 事業統括 下村 瑛史 氏

年次大会と同様、別紙参加申込書に従い、2019年9月24日(火)までに農業食料工学会北海道支部第70回年次大会事務局まで、お申込み下さい。

4. 参加費

参加費は年次大会参加費と共通で 2,000 円（資料を含む）です。またシンポジウムのみ参加希望の方については、参加費は無料ですが、資料代として当日 1500 円頂きます。

Ⅲ 研究発表会 講演要旨作成要領

1. 用紙，ページ数，余白

研究発表会における一般講演の要旨は、1 課題あたり A4 判用紙で 2 ページとする。

講演要旨はワードプロセッサを用いて、A4 判白紙に上下左右の余白を 25mm として作成する。

2. 題名，氏名，キーワード，字数行数

講演要旨の最初のページの最上行左端を 5cm 空け（後に講演番号を入れる），題名

を表示する。副題がある場合は次行に表示する。

空白行を1行入れ、その次行に発表者の所属氏名を右寄せに表示する。その次行に[キーワード]を左寄せに表示する。連名の場合は講演者氏名の前に○を付ける。キーワードは題名と重複しない重要な単語を3~5語表示する。

空白行を1行入れ、次行から本文を表示する。本文の文字は明朝体11ポイント、40字×40行を標準とし、横書きとする。本文の構成および項目番号などは原則として次の例を参考とする。講演要旨はA4判そのままの大きさで白黒印刷される。

1. はじめに(緒言, 目的, など)
2. 方法
 - (1) 試料
 - (2) 装置
3. 結果と考察
4. まとめ(おわりに, 要約, 結論, 今後の課題, など必要に応じて)
文章中で箇条書きが必要な場合には
 - 1) 2) 3) とする。また, 必要に応じて① ② ③を用いる。

3. 抄録

後日、支部会報に研究発表の抄録を掲載する。そのため講演要旨とは別に研究発表の抄録を作成する。抄録は発表題名、発表者所属氏名および抄録本文とする。抄録本文は目的、方法、結論を200字以内で述べる。

4. 講演要旨と抄録の送付

講演要旨(A4用紙に印刷したもの)と抄録(PDF(推奨)あるいはMS Word形式)を下記の北海道支部事務局編集担当宛にE-mail添付もしくは郵送する。ただし、事務局で添付ファイルを正しく読み取れない場合は、郵送を求める場合がある。

送り先:

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学 大学院農学研究院

生物生産工学分野内
農業食料工学会北海道支部事務局
編集担当(小関)宛

Tel & Fax: 011-706-2552

E-mail: jsam-hk @bpe. agr. hokudai. ac. jp

申込み期限: 2019年9月17日(火)

IV 会費納入のお願い

平成30年度分の支部年会費納入をお願いします。年会費は2,000円です。なお、平成29年度までの年会費を未納の方は、併せて納入下さい。

1. ゆうちょ銀行
振替口座 02760-3-19402
口座名 農業機械学会北海道支部
2. 北洋銀行北7条支店
普通預金 0085089
口座名 農業機械学会北海道支部

会費に関するお問い合わせは、

会計担当幹事 原 圭祐

Tel: 0155-62-9835

E-mail: hara-keisuke@hro.or.jp

までお願いします。

V 北海道支部ウェブサイト

農業食料工学会北海道支部ウェブサイトは下記のとおりです。今後も会員サービスを充実させていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

<http://hokkaido.j-sam.org/ja/>

VI E-mail アドレス連絡の御願い

会員の皆様へのニュースレター、年次大会、シンポジウム、その他各種行事などのご案内を迅速に行うとともに、通信費を節

約するために電子メールにての配信を行っています。支部事務局へE-mailアドレスを通知していない会員もしくはアドレスが変更になった会員で、メールにて各種案内、

ニュースなどの配信を希望される方は支部事務局（jsam-hk@obihiro.ac.jp）まで会員名、E-mailアドレスをご連絡願います。

別紙

農業食料工学会北海道支部第70回年次大会 参加申込書

ウェブサイト：<http://hokkaido.j-sam.org/ja/>E-mail: suzuki-takeshi@hro.or.jp

(注：講演要旨/抄録提出用アドレスとは異なります)

郵送先：〒082-0081 河西郡芽室町新生南9線2番地
道総研十勝農業試験場

農業食料工学会北海道支部第70回年次大会事務局（鈴木）宛

申込方法；農業食料工学会北海道支部のウェブサイト（推奨），または本参加申込書に従い E-mail や郵送で農業食料工学会北海道支部第70回年次大会事務局宛お送り下さい。E-mail の場合，タイトルには「第70回年次大会参加申し込み」と記入し，下記の内容が分かるように整理して記述ください。参加費等は当日受付で申し受けます。なお，会場定員の関係で申込みを期日前に締め切る場合があります。

講演・参加申込締切り；2019年9月17日(火)

(年次大会，シンポジウムのみは2019年9月24日(火))

氏 名	所 属 勤 務 先	参加・必要項目に○を記入してください				
		10月23日(水)				24日(木)
		研究 発表会	幹事会*	シンポジウム	交流会	研究 発表会

参加費　：研究発表会・シンポジウム　一般：2,000円，学生：1,000円

シンポジウムのみ　資料込※：1,500円，資料無：無料

(※シンポジウム資料は学会講演要旨集と合冊)

交流会費　：一般：5,000円，学生：3,000円程度の予定です。

*幹事会：幹事の方は記入してください。幹事会出席者には弁当が準備されます。